埼玉大学理学部同窓会通信 20201230

理学部同窓会会員の皆さん

2020年もいよいよ最後の晦日を迎えようとしています。一息ついて、今年は特に室内でのんびりされていらっしゃる方も多いのか、とも思います。

さて、埼玉大学は例年通り、2月第1週で期末試験が終わり学生さんは春休み。大学院修士課程の論文審査、大学前期・後期入試が2-3月に行われ、4月からの新学期に向かっていきます。一見例年通りですが、現在も（後期は若干対面授業も増えてきましたが）ZOOM中心で遠隔授業が行われ、来年度もZOOMと対面とのハイフレックス型授業が行われていく予定です。去る11月からは学内での課外活動も行われるようになり、徐々にこの2ヶ月で学内に学生が戻ってきている感じがします。とはいえ、生協食堂は第1食堂のみ、昼食時間に開店し、利用者数は通例の30%ほど、と聞いています。

4月には大学入試を経て、新入生が集まるわけですが、今年度のように大学と離れた環境での勉強・生活ができるだけ少なくなることを祈りたいところです。

さて、学生が卒業するのと同じように、教員も定年や異動で大学を去る、ないしは新たに着任する方もこの時期目立ちます。理学部同窓会からの会員の皆さんに向けて（理学部事務の方に伺った情報として）、今年度の異動状況を下に記します。

2021年3月退職予定

高木 優 先生（グリーン環境）

西田 生郎 先生（分子生物学科）

仲本 準 先生（分子生物学科）

井上 直也 先生（物理学科）

2020年10月着任

高橋 悠樹 先生（数学科）

KOSKIVIRTA Jean Stefan 先生（数学科）

卒業生の皆さんにおかれましては、埼玉大学・理学部ホームページを時折参照いただき、大学活動の様子を垣間見ていただければ、と思いますし、大学外部の方にも公開するセミナーもありますので、遠慮なく、関心ございましたら参加ください。

来年は、今年できなかった外向きの活動ができるようになることを、,、そして（「新しい生活様式」はやはり一過性のものであってほしく）、昔ながらの元の生活に戻ることを期待しています。今年はお疲れ様でした。よいお年をお迎えください。（文責：物理・井上）